

# new products

## セパレートステレオ「ボストンデラックス」SP-710 P

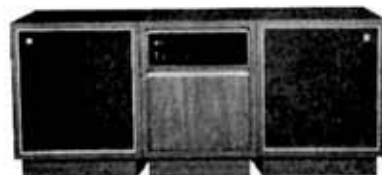
「ボストンデラックス」は FET 使用オールシリコントランジスタアンプと PB 方式の 3 ウェイ 6 スピーカシステムにより、すばらしい音色が楽しめる。パネルはシルバーとブラックのコントラストも美しいブラックダイヤル、ブラックの色調をいっそうひきたてる高級つまみ、出力はミュージックパワー 35 W、キャビネットには落着いたウォルナット木目を採用、8トラックテープデッキ（東芝テープデッキ KT-83 M）が組込可能であり、パネル面の切換によって手軽にレコード、テープデッキの使用ができる。

仕様

<アンプブレイヤ部>

形式 オートブレイヤ

受信周波数	AM 530~1,600 kHz FM 76~90 MHz
使用半導体	トランジスタ 21 (FET 3) ダイオード 15
最大出力	ミュージックパワー 35 W
外部端子	ヘッドホン端子 録音再生端子 (DIN 規格) 8トラックテープ入力端子 AC ソケット
スピード	2スピード
ターンテーブル	28 cm
カートリッジ	セラミック (「ウルトラ C」針付)
針	圧 4 g
電源	AC 100 V 50/60 Hz



Separate stereophonograph  
"Boston Deluxe" SP-710 P

<スピーカ部>

方式	3 ウェイ、6 スピーカ、PB 方式
スピーカ	20 cm 「マグニカ」× 2 8 cm ホーン× 2 5 cm × 2
総合外形寸法	幅 1,452 × 奥行 340 × 高さ 620 (mm)
総重量	37 kg
現金定価	83,000 円

(音響事業部)

## セパレートステレオ「ボストンスペシャル」SP-660 P

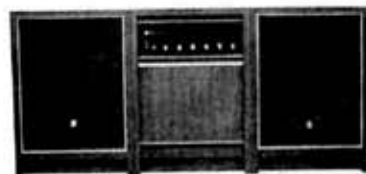
「ボストンスペシャル」は手ごろな価格ながら、オールシリコントランジスタアンプと PB 方式スピーカシステムによりすぐれた音色が楽しめる。パネルはシルバーとブラックのコントラストも美しいブラックダイヤル、出力はミュージックパワー 30 W、スピーカは 20 cm マグニカ使用の 2 ウェイ、4 スピーカ、キャビネットには落着いたウォルナット木目を採用、8トラックテープデッキ（東芝テープデッキ KT-83 M）が組込可能であり、パネル面の切換によって手軽にレコード、テープデッキの使用ができる。

仕様

<アンプブレイヤ部>

形式 オートブレイヤ

受信周波数	AM 530~1,600 kHz FM 76~90 MHz
使用半導体	トランジスタ 20 (FET 2) ダイオード 15
最大出力	ミュージックパワー 30 W
外部端子	ヘッドホン端子 録音再生端子 (PIN 規格) 8トラックテープ入力端子 AC ソケット
スピード	2スピード
ターンテーブル	28 cm
カートリッジ	セラミック (「ウルトラ C」針付)
針	圧 4 g
電源	AC 100 V 50/60 Hz



Separate stereophonograph  
"Boston Special" SP-660 P

<スピーカ部>

方式	2 ウェイ、4 スピーカ PB 方式
スピーカ	20 cm マグニカ× 2 8 cm ホーン× 2
総合外形寸法	幅 1,323 × 奥行 343 × 高さ 620 (mm)
総重量	35 kg
現金定価	69,800 円

(音響事業部)

## テープレコーダ GT-631 P

GT-631 P は 5 号テープが使用できるポータブルテープレコーダである。好きなところでテープを自動的に逆転させ、録音、再生ができるオートリバース方式、オートレベル（自動録音）、オートストップ（自動停止）の機能をもっている。回転むらの少ない電子回路モータの採用、三電源方式により交流、直流、カーバッテリーの使い分けができる。テープ速度は 9.5 cm/s、4.8 cm/s、出力は 1.5 W、キャビネットはアローラインを生かしたデザインを採用した。

仕様

録音消去方式	交流バイパス、交流消去
テープ速度	9.5 cm/s、4.8 cm/s
使用半導体	11
最大出力	1.5 W
電源	AC 100 V 50/60 Hz DC 9 V (UM-1K) × 6 カーバッテリー使用可
スピーカ	9 cm



Portable tape recorder,  
GT-631 P